

第6次総合計画のための



# みずなみ市民ワークショップ ～ 第1回～

日時：平成24年7月24日（火）  
午後7時から

場所：総合文化センター講堂

## 本日の予定

1. 開 会
2. あいさつ
3. 事務局紹介
4. 第6次総合計画の策定について
5. 市民ワークショップの目的・役割等について
6. グループワーク  
『良い所、悪い所を見つけよう！』
7. 閉 会

瑞浪市役所 総務部 企画政策課

〒509-6195 岐阜県瑞浪市上平町1丁目1番地

TEL 0572-68-2111（内332） FAX 0572-68-8749

E-mail [kikaku@city.mizunami.lg.jp](mailto:kikaku@city.mizunami.lg.jp)

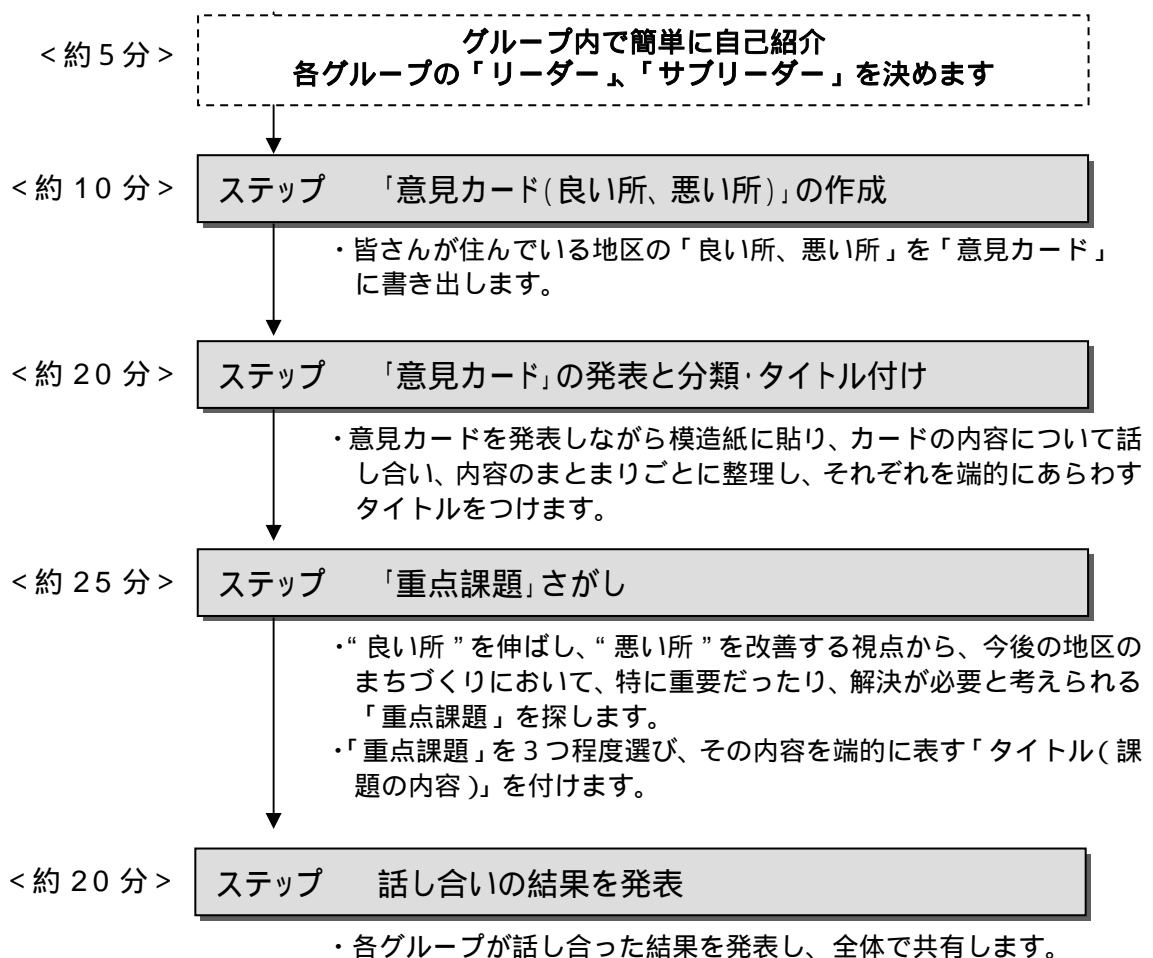
# みずなみ市民ワークショップ

## 全体スケジュール

回	開催時期	内 容	備 考
第 1 回 (全体)	7月24日 (火)	オリエンテーション 地区の良い点・悪い点を整理し、 まちづくり課題を抽出	会議の目的・役割の共有化 まちづくり課題の抽出
第 2 回 (地区別)	8月	地区の将来像の提案	各地区の将来像を検討
まちづくり 講演会 中間発表会	8月31日 (金)	まちづくり講演会 中間発表	公開での発表会
第 3 回 (地区別)	9月	重点課題の解決策と市民と行政 との役割分担	重点課題の解決に向けて、優 先順位と役割分担について 検討
第 4 回 (地区別)	10月	報告書のとりまとめ	
まちづくり フォーラム	10月30日 (火)	地区報告の発表 意見交換会	公開での発表会

# 本日の内容と進め方

- 19:00 ~ 1. 開会 司会：企画政策課  
2. あいさつ
- 19:05 ~ 3. 事務局紹介【約 5 分】  
・事務局及びコンサルタントの紹介
- 19:10 ~ 4. 総合計画の策定について【約 10 分】  
・説明（企画政策課） 質疑
- 19:20 ~ 5. みずなみ市民ワークショップの目的・役割等について【約 10 分】  
・説明（コンサルタント） 質疑
- 19:30 ~ 6. グループワーク『良い所、悪い所を見つけよう!』【約 80 分】



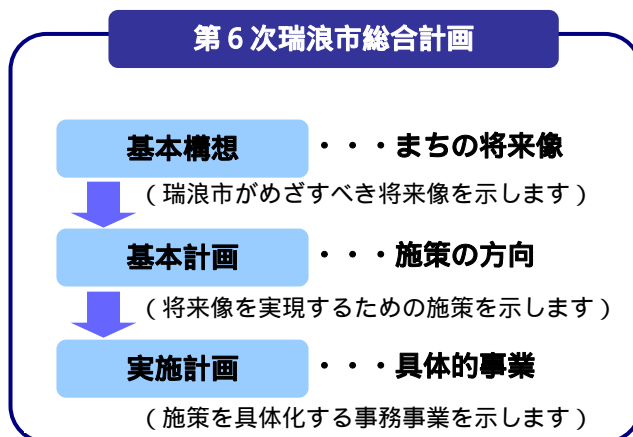
- 20:50 ~ 5. 閉会  
・次回の開催日時・会場の確認、会議内容のお知らせ など

# 1 総合計画の策定について

## (1) 総合計画とは

総合計画は、将来あるべき市の姿を施策の体系ごとに、その方向性を示すものであり、市の様々な施策や事業等の指針となるものです。

総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画の3層構造で構成されています。



## (2) 策定の趣旨

第5次瑞浪市総合計画は、平成16年度から平成25年度までの10年間を計画期間とする基本構想と、平成21年度から平成25年度までの5年間を計画期間とする後期基本計画からなっており、基本構想に掲げる目標都市像「安心・快適 私たちが創るみずなみのまち」の実現に向けて市民との協働により、総合的かつ計画的な行政運営を進めています。

しかし、少子高齢化(図1)と人口減少(図2)、市民の社会参加意識の芽生え、国・地方財政のひっ迫、地方分権の進展など地域社会を取り巻く社会経済環境が大きく変化し、市民ニーズも多様化・複雑化してきています。

こうした背景を踏まえ、時代に合った新しいまちづくりを行うために、本市では、引き続き、市民との協働による計画的な行政運営を進め、また、行政の質の改善や、持続可能な行財政運営を行うため、現行計画終了後の平成26年度を初年度とする第6次総合計画を策定します。

図1 年齢3区分別人口割合

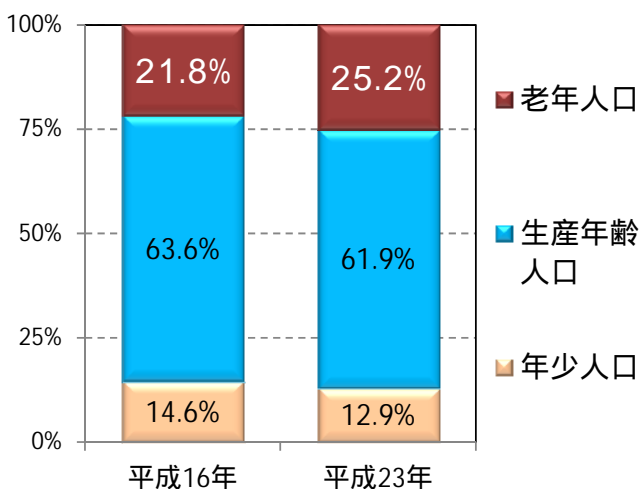
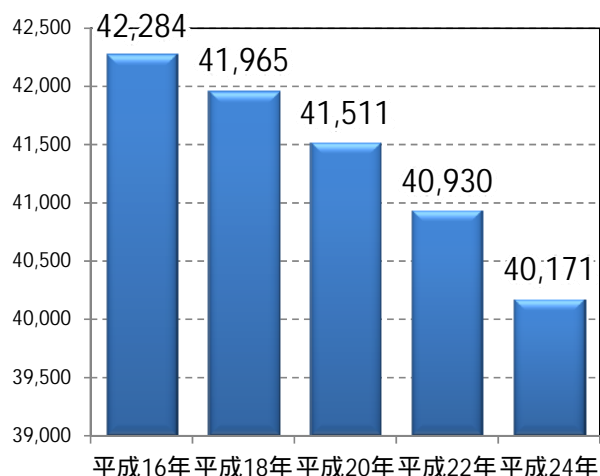


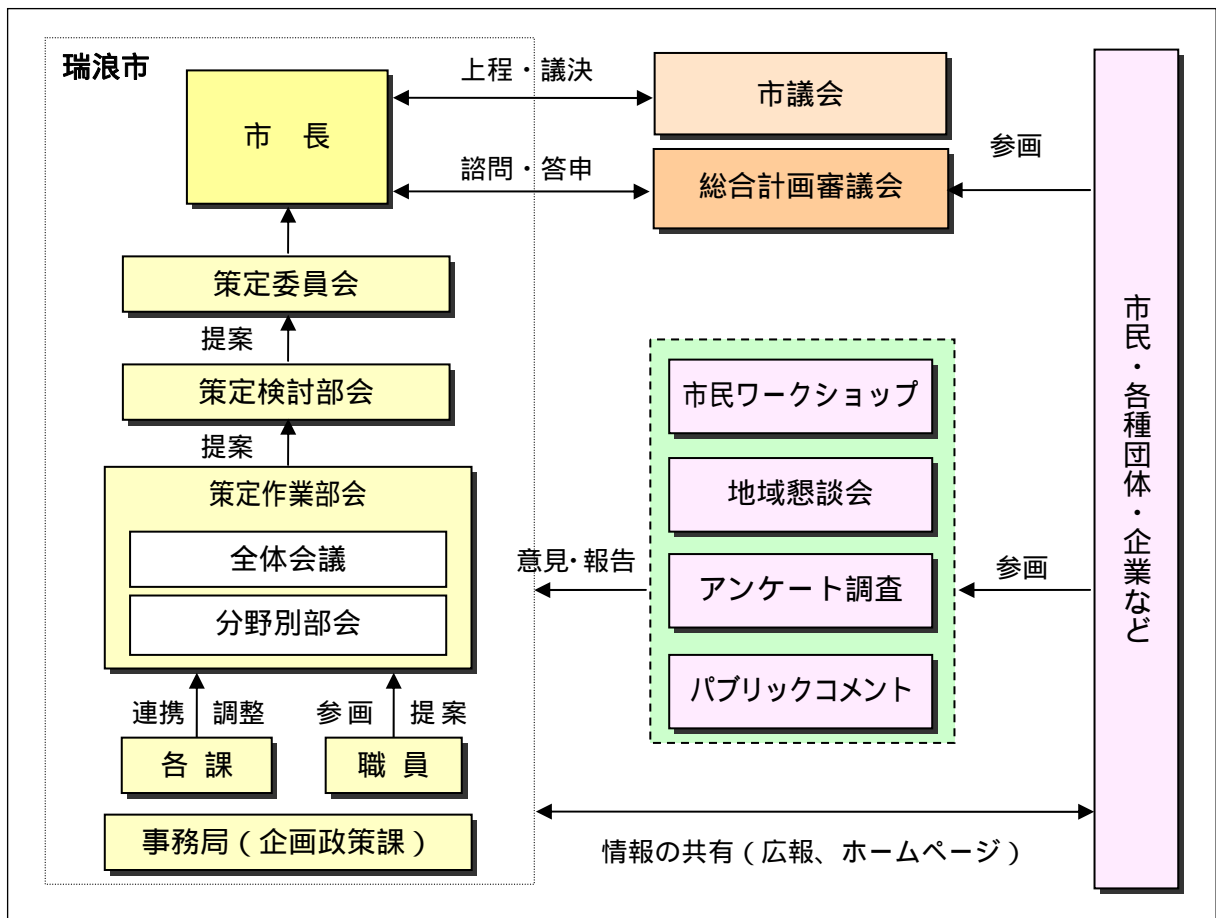
図2 総人口の推移



### (3) 市民参画による計画づくり

総合計画は、平成24年度から平成25年度の2年間で策定します。

計画の策定にあたり、より多くの市民の皆さんと協働で計画づくりを進めるため、「みずなみ市民ワークショップ」の開催をはじめ、「地域懇談会」や「アンケート調査」、「パブリックコメント」の実施などを予定しています。



## 2 市民ワークショップの目的・役割

### (1) みずなみ市民ワークショップの目的

第6次総合計画の策定にあたり、地域の課題や将来像、市民と行政との役割分担について検討し、地域のまちづくり構想に反映していくための「みずなみ市民ワークショップ」を設置しました。

みずなみ市民ワークショップでは、「地区の将来像」や「市民と行政の役割」などを含む地区のまちづくりをグループで話し合い、報告書としてとりまとめます。

### (2) みずなみ市民ワークショップの役割

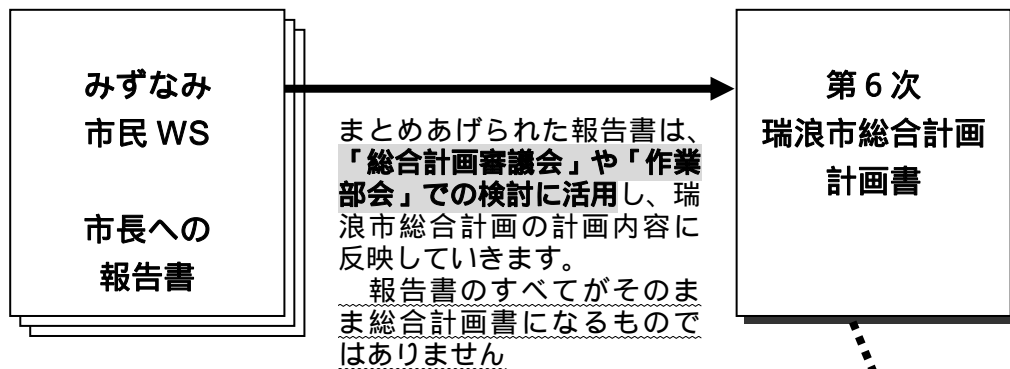
上記の目的から、みずなみ市民ワークショップの役割を次のようにとらえることができます。

瑞浪市のまちづくりに対して、市民の皆さんが日頃から抱えているまちづくり課題を解消するために、また、市民の皆さんが理想としているまちを実現するために、市民の立場に立った将来像を検討していただきます。

行政に対する不平や不満をぶつける場ではありません。

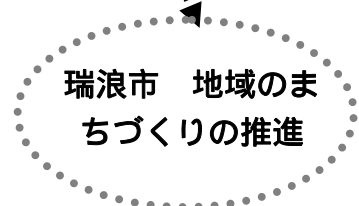
そのために、重点的に取り組むべき課題について、話し合いや意見交換などを行い、グループとしての意見を集約し、提案を『市長への報告書』としてまとめていただきます。

個人の主張だけでなくグループ提案としてまとめあげることが大切です。



### (3) みずなみ市民ワークショップの今後

今回の報告書をもとに、地区ごとに詳細な事業やプロジェクトを検討し、具体化に向けて検討していきます。この「みずなみ市民ワークショップ」での活動を契機として、市民主体によるまちづくりの取り組みが今以上に活発化していくことが期待されます。



## (4) みずなみ市民ワークショップの進め方

みずなみ市民ワークショップは、「ワークショップ」形式で進行します。

### ワークショップってなに？

- ・ワークショップという言葉からは、“イベント”や“ゲーム”を連想する人もいるかもしれませんが、単なる楽しい“イベント”や“ゲーム”ではありません。
- ・ワークショップとは、何かについてアイデアを出し合い意思決定をする集まりで、会議の一種です。
- ・しかし、“会議”といっても、通常の堅苦しい会議というわけでもありません。
- ・わかりやすく言うと、ゲーム的な要素を取り入れ、居間でくつろぐような雰囲気を楽しみながら会議をすることであり、こうした雰囲気の中で、参加者が自由に意見やアイデアを出し合い、話し合いをしながら、その成果を参加者自身でまとめあげていく検討方法が「ワークショップ」です。

### ワークショップって、こんな感じ・・・

グループ検討では、付箋を使った「意見カード」を作成することで個人意見を吸い上げ、KJ法 やデザインゲーム、シールゲーム等の手法を用いて意見を集約します。

意見カードを模造紙に貼り、わかりやすく整理します。各回の最後には、模造紙を使って参加者全員で検討した内容を発表しあいます。



- \* **KJ法**：類似する意見をグループ化しながら一つの方向性を導き出す方法。
- \* **デザインゲーム**：提案内容をイラスト・写真化し、紙面上にレイアウトしながらより詳細な検討を行う方法。
- \* **シールゲーム**：シールを使った投票を行い優先順位決定する方法。

## ワークショップの運営方法など

### 参加者

- ・公募、または団体推薦による市民の方で、10～15名くらいです。

### 開催日時・場所

- ・開催日時と場所は別紙「みずなみ市民ワークショップ全体スケジュール」を参照してください。

### 進め方

#### グループ分け

- ・ワークショップは、地区別に分かれて検討を行います。

#### 進行役・意見のとりまとめ

- ・各グループで、リーダー、サブリーダーを1名ずつ決めてください。グループでの話し合いはメンバーが主体となって行います。なお、コンサルタントのスタッフが進行やとりまとめのお手伝いをします。
- ・各回で出された意見などは、事務局でとりまとめ、次回開催時までに参加者のみなさんに報告します。

#### 開催回数

- ・ワークショップは4回、中間発表会1回、最後の発表会としてフォーラムを1回開催します。
- ・検討の状況に応じて、参加者の要請で開催回数を増やすことも可能ですので、事務局までご相談ください。

#### その他

- ・飲み物（お茶）は事務局で用意しますが、参加者の方の飲み物の持ち込みも自由とします。（ただし、アルコールは不可です）

### ひとくちメモ = ワークショップの心得 =

- ・参加にあたっては、自主性（自発性）を存分に発揮しましょう。
- ・参加者相互の立場を尊重しましょう（他人の非難・中傷はご遠慮下さい）。
- ・目的や情報など基礎的な共通認識を参加者皆が持ってすすめましょう。                      など



# 3

## 本日のグループワーク

「良い所、悪い所を見つけよう!」として、テーマに沿って、皆さんの  
お住まい地区の良い所(お宝、強み)や悪い所(問題点、弱み)の意見  
を出し合い、それらから、今後の地区の重点課題を明らかにします。

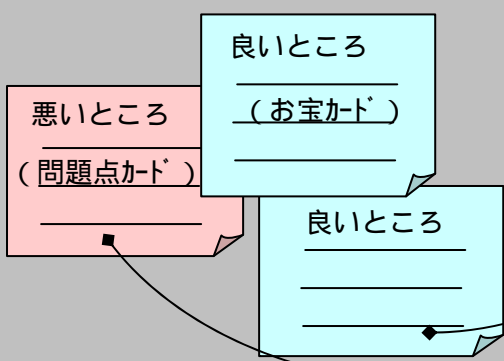
- 本日のテーマ -

「良い所、悪い所を見つけよう!」

1

### 「意見カード」の作成

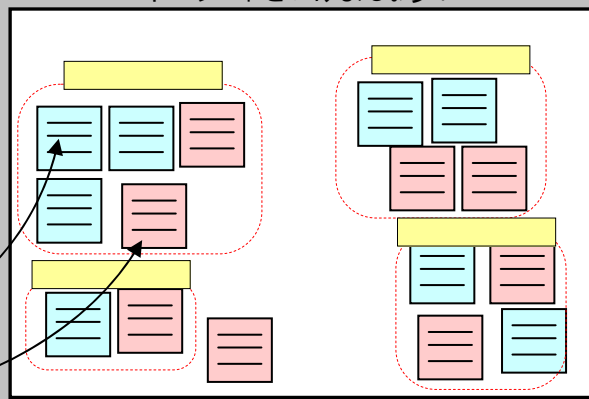
地区の良い所、悪い所を書いた  
「お宝カード」、「問題点カード」を作成



2

### 「意見カード」の分類・整理

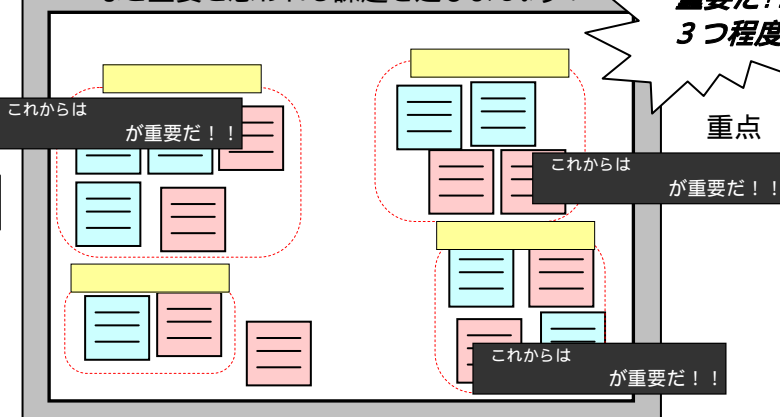
内容の似たカードを集めて、内容を端的に表す  
キーワードをつけましょう!



3

### 「重点課題」さがし

将来にむけて特に守りたいもの、直したいもの、  
など重要と思われる課題を選びましょう!



選んだ3つの重点課題に**タイトル**  
をつけましょう!

これからは  
が重要だ!!

4

グループ発表

# 4

## 次回の内容

今回は、「10年後のわたしたちのまちの姿」について意見を出し合い、出された意見をキーワードで整理します。キーワードをもとに、地区の将来像をわかりやすいキャッチフレーズで表します。

- 次回のテーマ -

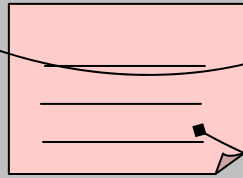
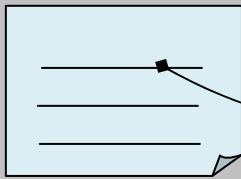
「10年後のわたしたちのまちを想像・創造しよう！」

1

### 意見カードづくり

10年後の 地区をこんなまちに？  
なまちにしたいな？

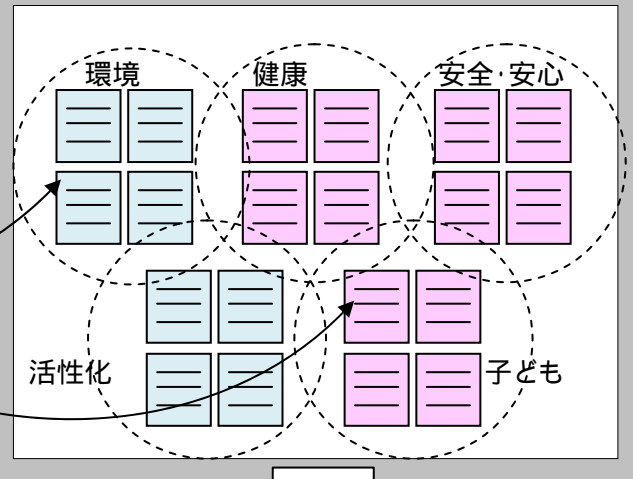
あとでグループ化しやすい  
ように1つの意見は1枚の  
カードに書きましょう



2

### 意見カードのグループ化

カードを読み上げながら  
内容の似たものを集めてみましょう！



3

### 次回に向けて

今回は、「10年後のわたしたちのまちを想像・創造しよう！」をテーマに話し合いを行います。

次回までに、今日のワークショップで話し合ったことをふまえ、地区の将来像として使いたい「キーワード」を考えてきてください。

### 地区の将来像を考えよう

出された意見を参考にして、地区の将来像をわかりやすい言葉で表現しよう

地区の将来像として使いたいキーワードを選び、それらをつなげて、誰もが分かりやすいキャッチフレーズを創ろう！

例) 誰もが顔見知りで、子どもが外を駆け回る歴史のまち

